

満 1 歳 で ～ す !



菊池徹さん(砂子又)の
次女 杏 澄 ちゃん



渡部英和さん(白糠)の
長男 瑛 登 くん

★お悔やみ申し上げます

畑 中 末 一 郎 (石 持) 91 歳
久 保 田 み や (老 部) 88 歳
坂 本 一 政 (小 田 野 沢) 60 歳

★お誕生おめでとう

鈴 木 悠 翔 (優 太) 石 蔵 平

戸籍のまど (4月届出分)

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せては
しくない方は届出の際に係に申し出てくださる
ことをお願い致します。

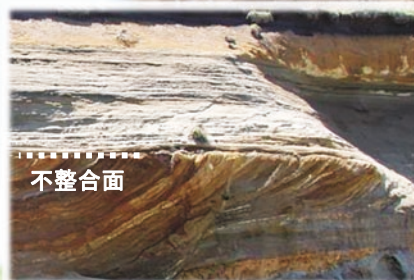
北 川 久 子 (小 田 野 沢)	64 歳	坂 本 や よ (老 部)	91 歳	相 馬 藤 次 郎 (岩 屋)	79 歳	山 道 峯 雄 (猿 ケ 森)	83 歳	小 川 林 藏 (蒲 野 沢)	83 歳	古 川 つ ま (石 持)	94 歳	南 谷 鶴 枝 (桑 原)	94 歳
-------------------	------	---------------	------	-----------------	------	-----------------	------	-----------------	------	---------------	------	---------------	------

東通村 ジオパーク 探訪

前号は休載したジオパーク探訪ですが、3月号に引き続き、北部海岸エリアを紹介します。
今回は北部海岸の西側、石持漁港から大利浜にかけて。北部海岸の最終回です。



同じ地層面に埋没木が並んでいます



様々な表情を見せる海食崖



かつては産業化もされた砂鉄の層

大利浜付近は、生痕化石(前回を参照)に加えて、地層の中から倒木や根っこを思わせる埋没木が突き出ているのが特徴です(写真左)。この地層は数十万年前ぐらいのものと考えられているので、この埋没木も数十万年前の古木が顔を覗かせているということになります。埋没木がある地層は泥炭層のようになっているので、数十万年前の当時は湿地のような環境で、現在、大利地区にある加藤沢沼のような風景だったかもしれません。また、すぐ上には火山活動による降下堆積物(軽石など)があるため、恐山の噴火活動と埋没木との関係に想像が膨らむところです。

他にも、大地の隆起や海面変動によって不連続する地層が堆積する不整合という現象(写真中央)や、東通村と関係が深い砂鉄が堆積した地層(写真右)も見ることができます。